

つわぶき寮通信 4月号

文章：寮務部長 桑原健二 編集：長田輪(H31年度卒寮生)

①つわぶき寮へようこそ！
22名入寮。
総勢75名でスタート！



【寮務部長挨拶】

津和野高校勤務7年目、今年度寮務部長を務めさせていただきます桑原と申します。4月9日(土)入寮式が行われ、男子13名、女子9名の計22名が入寮し、総勢75名の大所帯となりました。全国各地から新入生を迎え、2・3年生も嬉しそうです。本年度の全校生徒が200名ですので、3人に1人が、寮生であるということになります。「自分たちの力でより良い生活を送る」という自治の精神を促し、安心・安全に生活ができ、更には学校全体を明るく元気にする寮生の育成を目指します。

	1年生	2年生	3年生	合計
男子	13	16	11	40
女子	9	18	8	35
合計	22	34	19	75

※出身 島根30 兵庫10 大阪5 山口5 千葉5 東京4 福岡3 奈良2 岡山2
青森・茨城・山梨・埼玉・神奈川・愛知・三重・京都・鳥取 各1

②令和4年度 寮務部員・スタッフ紹介

【専任舎監】

部長：桑原（保健体育） 副部長：藤原（保健体育）
福満（生物）、川上（化学）、陶山（地歴公民）
森本（数学） 福田（商業）

【嘱託舎監・日直】

板垣・下森・中川・朱山・松野（津和野町在住）

【炊事員】

谷口・大庭・大中・矢橋

【男女別生徒寮長】

男子寮長：竹原匠（柿木中）

女子寮長：中谷夏鈴（六日市中）

③今年度つわぶき寮のテーマ

「理而温（理にして温）」

つわぶき寮内食堂にかかげてある、元島根県知事・恒松制治氏の言葉です。

『理』とは、知性や教養という人に必要なもの、『温』とは、情熱・優しさという、人として大切にしたいもの、という意味ではないかと思えます。『落ち着きや冷静さと、熱意や本気さ』、『強さと優しさ』、『自分と仲間』、『規範と自由』、『緊張と楽しさ』等々、相反することの双方が、人には求められます。寮生活のなかには、それらを身につけるチャンスが数多くあると思えます。「理にして温」である人に近づけるよう、寮生活を頑張ってください。



④春休みの閉寮、ご協力ありがとうございました。

春休みの3月25日～31日まで、島根県からの部活動自粛の指示を受けて、閉寮させていただきました。ご協力ありがとうございました。県内では、感染者数が高止まりの形で続いております。（4月20日現在）寮生が、今後とも元気で安全に学校生活を送ることができるよう、感染防止対策に十分気をつけながら寮運営に努めていきます。



⑤寮内清掃を行いました。

閉寮期間を利用して、寮内の清掃を業者に委託して行いました。全館床のワックスがけ、サッシ・窓、エアコンフィルター、食堂・風呂場・脱衣所・トイレ全ての清掃を行いました。寮生は、毎日22時10分の夜点呼後に各担当の寮内掃除を行います。自分たちの生活する寮を、自分たちでキレイで清潔に保ち、気持ちよく生活できる場所にして下さい。



⑦町営寮（女子）の、建設（改修）工事が始まりました。

随時進行の様子をお伝えいたします



この寮通信は、本校卒寮生の長田輪さん(現在和歌山大学在学中が、構成・編集をしています。